

地域再生計画（道整備交付金）中間評価調査書

都道府県名	石川県	事業実施主体	加賀市	地域再生計画名	「豊かな地域資源を活かした魅力ある観光都市づくり」計画
計画期間	平成27年～31年	評価責任者			

	指標	基準値		中間目標値			最終目標値		中間評価	中間目標値の実現状況に関する評価	
		基準年度		年度	中間実績	基準年度					
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	拠点地区間の連絡時間短縮	10分	H27	—	H29	10分	7分	H31	継続	未だ工事が完成していないことから、交通利便性の向上が図れていない。
			35分	H29	—	H29	35分	28分	H31		
	指標2	間伐実施面積の増加	5.5ha	H27	5.8ha	H29	6.7ha%	6.7ha	H31	継続	森林へのアクセスが向上し、森林施業の効率化が図られ十分目標が達成した。今後も引き続き整備することによって、間伐面積の増加が見込まれる。
	指標3	交通危険箇所の解消	7箇所	H27	3箇所	H29	3箇所	0箇所	H31	継続	現段階では計画通りに歩道整備、舗装修繕など危険箇所解消を図るための工事が順調に実施することができた。今後も引き続き危険箇所解消を図る。
	指標4	定住人口減少の抑制	△1.2%	H27	△1.2%	H29	△1.1%	△1.2%	H31	継続	継続した取組みにより定住人口の抑制に寄与している。
	指標5	汚水処理人口普及率の増加	67.5%	H27	68.8%	H29	69.4%	70.0%	H31	継続	最終目標達成のため、計画最終年度まで継続的に事業を進めていく必要がある。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1										
	指標2										
③事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価						
		計画	中間年度（H29）	最終実績見込み							
	特別措置を適用して行う事業	市道整備事業	5.37km	3.08km	5.37km	国費について要望通りの内示であれば、最終年度での目標を達成できる見込みである。					
		林道整備事業	1.20km	1.20km	1.20km						
	汚水処理施設整備事業	3.07km	3.07km	3.07km	平成29年度末に管渠築造工事が完了した。						
その他の事業											
計画外で独自に実施した事業											
④評価方法	片山津、山代、山中の観光協会と市で達成状況の評価、また改善事項を協議するため検討会を開催した。										
⑤中間評価の公表方法	加賀市HPにて公表										
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画においての市道整備と林道整備を一体的に実施することで、計画的にまた整備段階にあわせた予算措置が期待できるため、事業効果を発揮するためにも非常に有効だと考えている。まだ計画半ばであり最終目標値には届いていないが、引き続き事業を継続することで、危険箇所解消により道路利用者の安全性確保、道路環境改善が図られることが予測され、併せて交通利便性に配慮した広域的な県道・市道の道路ネットワークの構築を図ることができると考えられる。また林道整備によるアクセス強化により、より一層森林施業の効率化が図られることが予測される。										
⑦今後の方針等	地域再生計画の更なる効果を高めるため、市道整備と林道整備を一体的に整備し、当市が保有する豊かな自然や温泉などの特性と機能を活かした観光都市加賀市を目指す。										